



人権平和資料館だより

2021年（令和3年）11月

# HUMAN RIGHTS & PEACE 第271号

人権と平和は

21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1

TEL 924-6789 FAX 924-6850

[jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp)

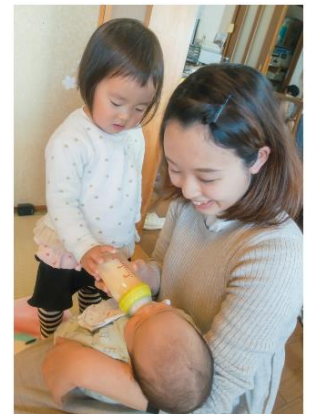
## 2021 ふくやま人権・平和フォトコンテスト作品展

…ふれあい・ほのぼの・なかよし・よろこび・たすけあい…

期間 11月28日(日)～12月26日(日)



【最優秀賞(福山人権啓発企業連絡会会長賞)】  
題名「いない いない ばあ～！」原 緑さん



【優秀賞(人権部門)】  
題名「お姉ちゃんになった  
実感」村上 正幸さん



【優秀賞(平和部門)】  
題名「未来を託す」  
曾我 直子さん

人権週間（12月4日～10日）の期間中、市民のみなさまが気軽に参加できる行事として始まった「ふくやま人権・平和フォトコンテスト作品展」は、今年で15年目を迎えました。今年度は、83点という多くの作品が寄せられ、先般、宮宗孝明さん（元福山市老人大学写真科常任講師）を審査委員長とする5名による審査会を開催し、最優秀賞（福山人権啓発企業連絡会会長賞）、優秀賞（人権部門・平和部門）各1点、入選（人権部門・平和部門）各3点、佳作2点、合計11点を選考しました。

宮宗審査委員長から、「今年の作品は、ほのぼのの家族の一人ひとりの表情・ポーズが自然に表現されている。どの作品も、撮影者の人権・平和への想いが強く伝わる作品である」との講評がありました。みなさん、「ふれあい・ほのぼの・なかよし・よろこび・たすけあい」を感じる作品展に、ぜひご来場ください。

【入選（人権部門）】



題名「平和 祈願」  
藤井 満由美さん



題名「シャボン玉 飛んだ」  
島田 克さん



題名「木と友だち」  
石蔵 恭子さん

【入選（平和部門）】



題名「我が世の春」  
足がしびれる～  
高垣 逸子さん



題名「願う！世界平和！」  
重政 智子さん



題名「平和な一日」  
宮地 信樹さん

【佳作】



題名「2人めの赤ちゃん  
がきました」  
中村 寿秀さん



題名「おいしくな一れ」  
鳴坂 規子さん

国際連合は、1948年12月10日、第3回総会において、すべての人と国が守るべき基準としての「世界人権宣言」を採択しました。

多くの命を奪い、たくさんの悲劇をもたらした二度にわたる世界大戦を深く反省し、もう二度と繰り返さないために、国境を越えて、皆がお互いに自分と同じ人間だと認めて、すべての権利を大切にしなければならないと、意見が一致したのです。

しかし、「宣言」から73年を経た現在も、世界から戦争はなくなり、たくさんの命が奪われ、さまざまな差別事件や、人権侵害はあとを絶ちません。

国際連合は、世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定めています。

日本においても12月4日から10日までを「人権週間」として人権の大切さを訴える取り組みを行っています。